

熊本県立大学の新型コロナウイルス感染拡大防止のための対応指針

熊本県立大学では新型コロナウイルスの感染拡大等に伴い、大学の諸活動についての対応指針を策定しています。この対応指針は、熊本県立大学の学生や教職員の皆さんが状況に応じて、適切かつ柔軟に活動する目安を示すためのものです。

本日、本対応指針を県内の感染状況に即応できるよう、改定しました。

皆さんには本対応指針及び「新型コロナウイルス感染症に対する対応方針」を踏まえ、適切な行動をお願いします。

「新しい生活様式」を心がけ、「三つの密」を徹底的に避ける、「人と人の距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」等の基本的な感染対策を行うとともに、発熱時には登校・出勤をせず、直ぐにかかりつけ医等に電話相談するなどを徹底することが、自分を守り、家族や友人等の大事な方々を守ることに繋がります。私たち一人一人ができることをやっていくことがとても大切です。

最後に、新型コロナウイルス感染の状況は日々変わります。皆さんには、毎日必ず大学ホームページを確認されるようお願いいたします。

令和3年12月24日

公立大学法人熊本県立大学

理事長 白石 隆